

- 転院調整の支援ツールについては、病院協会として検討を行う。
- 金大附属病院、金沢医科大学病院、金沢医療センター、県立中央病院が中心となって転院調整の支援ツール導入を進めるのであれば、多くの病院も協力できるとの意見があった。その際は、石川中央医療圏だけでなく、県内すべての医療圏で共通化させることが望ましいとの意見があった。
- 住民への啓発について、県が病院の役割分担について広報内容を整理すれば、市としても広報媒体に掲載していく。
- 今後、高齢者の増加に伴う医療機関の負荷を軽減するためにも、介護施設が人生会議(ACP)を行って、看取りを推進していくことが重要との意見があった。